

食道癌ノ臨牀的統計 (第四回報告)

東京市胃腸病院醫員

赤松 是三郎

同 藤田 圭一

食道癌ノ臨牀的統計第四回報告ハ、私共ノ勤務シテ居ル胃腸病院ノ大正五年一月ヨリ大正六年十二月マデ二箇年
間ノ外來及入院患者病歴ヲ調査シ作成シタルモノデ、形式ハ皆ナ第一、二、三回ノ其ニ倣ヒマシタ臨牀的ノモノデ、
解剖上果シテ一致シテイルカ否カハ確クト申上ゲ兼ネマス、マタ家族關係職業及其ノ經過ニ就テ詳細ヲ得マセンノ
ハ甚ダ遺憾デアリマスガ、少シデモ御參考ニナレバ幸ト存ジマス。

第四回統計ハ大正五年一月ヨリ六年十二月マデ二箇年間ノ患者總數四、九二一人中食道癌患者三十九例ニ就キ表
ハシマシタ尙ホ參考上統計及前回累計表ニツキ一ツ一ツ申上ゲマス(先程御手許ニ差上ゲテ置キマシタ表ヲ御覽下
サイ)

(第一表) 患者總數ト食道癌ノ比

報告	患者總數	食道癌	%數
第一回報告 自明治三十四年一月 至明治三十八年十二月	10,080	231	2.3%
第二回報告 自明治三十九年一月 至明治四十年十二月	5,873	79	1.6%
第三回報告 自明治四十一年一月 至大正四年十二月	19,195	243	1.3%
第四回報告 自大正五年一月 至大正六年十二月	4,921	39	0.79%
累計 (十七年間)	40,069	592	1.47%

コノ表ニヨリマスト今回ノ統計デハ食道癌患者ハ〇・七九%デ第一回ガ二・二%第二回ガ一・六%第三回ガ一・三%
デ本回ノ%數ガ最低デアリマス尙ホ累計デハ患者總數四、〇六九中食道癌患者ハ五九二名デ一・四七%ニナリマス

赤松、藤田ノ食道癌ノ臨牀的統計(第四回報告)

赤松、藤田—食道癌ノ臨牀的統計(第四回報告)

(第二表) 食道癌患者男女別

	第一回報告	第二回報告	第三回報告	第四回報告	累	計
同男女別	患者總數 7,866	患者總數 4,411	患者總數 13,605	患者總數 3,598	患者總數 29,480	患者總數 519
(男)	2,214	1,462	5,590	1,323	10,589	73
(女)	205	69	211	36	519	73
	%數 2.7%	%數 1.5%	%數 1.6%	%數 1.1%	%數 1.75%	%數 0.65%
	2.214	1.462	5.590	1.323	10.589	0.73

コノ表ニヨリマスト男性ガ大部分ヲ占メ女性ハ男性ノ約十分ノ一位ニ過ギナイコトガ毎回ノ成績ニ表ハレテ居リマス第四回統計デハ三九名中男性三六名即チ九二・八%女性三名即チ六・二%ニナリ第一回ノ食道癌患者二二一名中男性二〇五名(八八・七%)女性二六名(一一・二%)第二回デハ食道癌患者七九名中男性六七名(八四・八%)ニ對シ女性二二名(一五・一%)第三回デハ食道癌患者二四三名中男性二二一名(八六・八%)ニ比シ女性二二名(一一・一%)ニシテ本回統計ニ於テハ男性ニ多イコトガ甚ダ顯著ニナツテ居リマス是等ノ累計デハ食道癌患者五九二名中男性五七名即チ八七・七%女性七三名即チ一二・三%デアリマス、コンナニ男性ニ多發スルノハ女性ヨリモ其原因誘因ト目サル、コトニ遭遇スル場合(慣習)ガ多イカラデアロウト思ヒマシテ飲酒癖ダケノ統計ヲ食道癌患者ダケデ調査シマシタカラ後デ述ベマス。

(第三表) 食道癌患者年齢別

年 齡	第一回報告	第二回報告	第三回報告	第四回報告	累	計
—40	5...2.2%	4...5.1%	11...4.5%	1...2.56%	21...3.54%	
41—45	21...9.1%	6...6.6%	14...5.8%	1...2.56%	42...7.08%	
46—50	39...16.9%	14...17.7%	20...8.2%	5...12.88%	78 13.20%	
51—55	51...22.1%▲	24...30.4%▲	43 17.7%▲	8...20.51%▲	136 22.97%▲	

56-60	49...21.3%	14...17.7%	57...23.5%	6...15.38%	126...21.28%
61-65	38...16.5%	10...12.7%	52...21.4%	7...17.95%	107...18.20%
66-70	18...7.8%	4...5.1%	34...14.0%	5...12.82%	61...10.10%
71-75	7...3.0%	1...1.3%	9...3.7%	5...12.82%	22...3.71%
76-80	3...1.3%	2...2.5%	3...1.2%	1...2.56%	9...1.50%

年齢ハ四十年(及四十年未満)ヲ最低トシ五年間ヲ一期トシ八十年マデ九階級ニ分チマシタ、表ニヨリマスト五十年以上ノ高齢者ニ多ク即チ本回デハ五十一年ヨリ五十五年ガ最多デ食道癌患者三十九名中八名即チ二二・二二%次位ガ六十一年ヨリ六十六年デ七名即チ一七・九五%ニ當リマスト最高位ハ第一、二回ト同様デ次位ハ第三回ノ其レト同ジクアリマス、累計ニ就テ申シマスト最高ガ五十一年ヨリ五十五年デ二二・九七%ヲ占メ之ニ亞グハ五十六年ヨリ六十年マデノ二二・二八%デ第三位ガ六十一年ヨリ六十五年マデノ一八・二〇%デアリマス。

(第四表) 食道癌患者ノ男女年齢別

年 齡	第一回報告		第二回報告		第三回報告		第四回報告		累 計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
—40	4...2.0%	1...3.8%	7...3.3%	4...12.5%	1...2.77%	12...2.65%	5...8.19%
41-45	19...9.3%	2...7.7%	9...4.3%	5...15.6%	1...2.77%	28...6.19%	7...11.47%
46-50	35...17.1%	4...15.4%	19...9.0%	1...3.1%	5...13.88%	59...13.05%	5...8.19%
51-55	49...22.4%	5...19.2%	37...17.5%	6...18.8%	8...22.22%	91...20.13%	11...18.03%
56-60	43...21.0%	6...23.1%	55...26.1%	2...6.2%	6...16.66%	104...23.00%	8...13.11%
61-65	35...17.1%	3...11.5%	43...20.4%	9...38.1%	6...16.66%	1...33.33%	84...18.58%	13...21.31%
66-70	16...7.8%	2...7.7%	33...15.6%	1...3.1%	4...7.11%	1...33.33%	53...11.72%	4...6.55%
71-75	5...2.4%	2...7.7%	6...2.8%	3...9.4%	4...11.1%	1...33.33%	15...3.30%	6...9.83%
76-80	2...1.0%	1...3.8%	2...1.0%	1...3.1%	1...2.77%	5...1.10%	2...3.27%

コノ表モ第三表ト全ク同様ニ九階級ニ分ケマシタ、前表ト同様五十年以上ノ高齢者ニ多ク女性ハ男性ノ其レヨリ約五年以上ノ高齢者ニ最多デアル様デス第四回デハ男性ハ五十二年乃至五十五年ガ最多デ第一回ト同様ニシテ女性ニ於テハ六十一年乃至六十五年、六十六年乃至七十年、七十一年乃至七十五年ニ各一名宛デ累計ニ於キマシテ男性ハ五十六年乃至六十年ガ最多デ二三・%女性ハ六十年乃至六十五年二一・三二%ガ一番多イノデアリマス。

前述ノ如ク女性ハ男性ヨリ五年位オソイ年ニ多數本患者ヲ發見スル様デ御座リマス。

(第五表) 食道癌ノ發生部位

發生部位	第一回報告	第二回報告	第三回報告	第四回報告	累計
部位不明ナルモノ	38	2	40	19	99
部位明瞭ナルモノ	198	77	203	20	493
上三分一(齒列—23cm)	24...12.4%	6... 7.8%	17... 8.4%	3...15%	50...10.2
中三分一(23cm—32cm)	14... 7.3%	20...25.9%	68...33.5%	4...20%	106...21.6%
下三分一(32cm以下)	155...80.3%	51...66.2%▲	118...58.1%▲	13...65%▲	337...66.3%▲

コノ發生部位ハ明瞭ナモノト不明ナモノトニ分チ更ニ明カナルモノヲ食道消息子ノ使用ニヨリ測定シ表ノ様ニ食道上三分一、中三分一及ビ下三分一トノ三部分ニ區分シマシタ第四回統計デハ下三分一ガ記載明ナルニ〇名中一二名デ六五%亞キガ中三分一デ二〇%デ第一、二、三回ト同様最も多イノガ下三分一デ累計シマスト六六・三%ノ過半数ヲ得ルノデス、次位ハ第一回報告デハ上三分一デアリマスガ其後ノ報告デハ皆中三分一ガ次位デ從ツテ累計モ二一・六%デ中三分一ガ次位ニナツテ居リマス。

(第六表) 食道癌患者酒飲不飲別

酒	第一回報告	第二回報告	第三回報告	第四回報告	累計
記載不明患者	10	1	26	10	47
記載明瞭患者	221	78	217	29	546
飲酒	150...67.9%	57...73.1%	173...79.7%	29...74.1%	409...75.04%▲
多量(二合以上)	131...59.3%▲	43...55.1%▲	153...70.5%▲	13...33.33%	340...82.89%
少量(二合以下)	19...18.6%	14...18.0%	20...9.2%	76...4.26%▲	69...16.80%
不飲	71...32.2%	21...26.9%	44...20.3%0%	136...24.35%

コノ表デハ飲酒記載不明瞭、明瞭ヲ飲不飲、飲者ヲ多量(二合以上)少量(二合以下)ニ分チマシタ、第四回ハ記載明瞭ナモノハ皆飲酒家デ二十九名、而シテ多酒家ヨリ少量ノ飲酒家ガ却テ多クナツテ居リマス、然シ累計デハ五四五例中四〇九名即チ七五・〇四%ガ飲者、テ其ノ中三四〇名即チ八二・八九%ガ多飲家デアリマス、コレデ見マスト食道癌患者ニハ飲酒家ガ多ク、就中多飲家ガ多ク、即チ飲酒特ニ多飲ハ食道癌發生ニ就テ偉大ナ關係アルモノデアルト云ハレマス。

サテ四回ニ及ブ統計上カラノ結論ヲ申上ゲマスト。

(一) 食道癌患者ハ本院患者ノ約一・四七%ヲ占メ其大部分ハ男子ニシテ九二・八%ニ及ブ。(二) 年齢ハ五十年以上殊ニ五十一年乃至五十六年ニ多ク、女子ハ男子ヨリ五年後ニ於テ最多ナルガ如シ。(三) 好發部位ハ下三分ノ一ヲ最も多シ(六六・三%)トシ、中三分ノ一之ニ次ギ、上三分ノ一ニ少シ。(四) 飲酒家殊ニ多飲家ニ多シ。(終)

(大正七年四月三日、日本消化機病學會第十回總會演說)